

2026 12th WARABI MUSIC FESTIVAL

蕨市民音楽祭 12th

アルバム「In Sentimental Mood」から1年。今年も坂田明率いるSOSが蕨市民音楽祭に帰って来る！  
夏が過ぎ秋の訪れの夜を熱くする必見のライブはソールドアウト必至、お見逃しなく！

# 坂田明 SOS Live!

2026  
令和8年

9.4 金

17:30 開場  
18:00 開演

蕨市立文化ホールくるる 蕨市中央1-23-8  
(蕨駅西口徒歩3分)

・チケット 2,000円 180席

チケット取扱：6月22日 午前10時から、販売開始。

▶蕨市立文化ホールくるる 蕨市中央1-23-8

048 (446) 8311

▶蕨市民会館 蕨市中央4-21-29

048 (445) 7660

※上記で購入が難しい方は、蕨市役所(生涯学習スポーツ課)へお問い合わせください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。



Reeds, Vocal  
**坂田明**  
SAKATA Akira



Piano  
**大森菜々**  
OMORI Nana



Drums  
**坂田学**  
SAKATA Manabu

お問合せ:

【蕨市民音楽祭実行委員会事務局】  
蕨市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課  
蕨市中央5丁目14-15  
☎ 048(433)7729 ▶平日8:30~17:15  
✉ sgaku@city.warabi.saitama.jp

主催：蕨市民音楽祭実行委員会、蕨市、蕨市教育委員会 後援：蕨市民会館、蕨市立文化ホールくるる 協力：蕨商工会議所、蕨商工会議所青年部、蕨市地域女性団体連絡協議会、青少年育成蕨市民会議、NPO法人わらび市民ネット、外遊びを考える会「どろんこの王様」、キラいくパフォーマンスビレッジわらび、蕨マルシェ、中仙道蕨宿商店街振興組合 (一財)蕨市施設管理公社、FLOATING WATER STUDIO. 順不同

# 坂田明 SOS

## Profile:

**坂田明** サックス、クラリネット

1945年、広島県呉市出身、広島大学水産学科卒業。1972年に山下洋輔トリオに参加、1980年より「Wha ha ha」「SAKATA TRIO」を結成、ヨーロッパツアーを皮切りに独立。以後、様々なグループの結成解体を繰り返しながら、世界中をあちこちぐるぐるしながらあれこれして今日に至る。

現在は「ARASHI」「梵人譚」「渡来塵」「水晶の詠」「COCODA」などで活動を展開、さらに昨年よりは「SOS」をスタートさせる。最新作「In a Sentimental Mood/Akira Sakata SOS」ほか、これまでに数多くの作品を発表している。著書に「私説ミジンコ大全」CD「海」付（晶文社）など。

東京薬科大学生命科学研究科客員教授、広島大学大学院生物圏科学研究科客員教授。

website: <http://www.akira-sakata.com>

**大森 菜々** ピアノ

愛知県岡崎市出身。幼少期をインドネシアで過ごし、高校の時に近代・現代音楽と出会い衝撃を受ける。その後渡米、インディアナ州の大学にて現代音楽を中心に学ぶ。また、アシスタントアカンパニストとして同大学に勤務。大学付属のアートスクールにてジャズピアノの指導にあたる。同時に、フリーランスのミュージシャンとして近郊の音楽イベントやコンサートにも多数参加し、アカンパニストとして近隣のコミュニティイベントやコンクールで数々の伴奏をこなす。2010年に帰国後、フリージャズユニット「pd」を結成。2015年にpd初となるミニアルバム「usagito neko」をリリース。森山威男、坂田明、小山彰太、Paal Nilssen-Loveをはじめとする著名なミュージシャンとも多数共演。現在は様々なセッションに参加、東海地区を中心に活動中。

**坂田学** ドラム

1973年生まれ。10歳でドラムを始める。1993年米国MIへ音楽留学。94年に帰国後キャリアをスタート。ピラニアーズ、ポラリス、ダブダブオンセンなどのバンド活動、スタジオミュージシャンとして、あいみょん/マリーゴールド、いきものがかり/じょいふる等多数の作品に参加。ポップスからフリージャズまで幅広いプレイスタイルのドラマーとして30年以上活動している。並行して2004年にソロプロジェクトも始動し、アブストラクト、歌もの、サウンドトラックなど5枚のソロ作品を発表。2006年、風の箱(カイトボックス)「なにげないもの」の舞台音楽をライブ演奏。2019年公開「よあけの焚き火」などの映画音楽も手掛けている。近年は、大貫妙子、たなかりか、T字路sのサポート、親子共演バンド坂田明SOS、即興セッション、新作の映画音楽制作など活動は多岐にわたる。



今年の蕨市民音楽祭は夏から冬まで目白押し！  
季節の移ろいとともに、わらびで音楽を楽しもう！

プロ・アマ問わず、クラシック、ジャズ、ビッグバンド、吹奏楽、合唱、軽音楽などさまざまなジャンルの音楽が街中にあふれます。大人気の「昭和歌謡紅白歌合戦」は本家に負けじと12月開催、昨年好評だった「昭和歌謡カラオケ大会」も実施。新規イベントも計画中！

8月 29(土)

- ・子ども作曲ワーク作品発表会 @文化ホールくるる
- ・左手のピアニスト智内威雄と、音大の学生たち @文化ホールくるる

30(日)

- ・音の市 @文化ホールくるる

9月 4(金)

- ・坂田明 SOS ライブ @文化ホールくるる

5(土)

- ・君こそスターだ!! 昭和歌謡カラオケ大会 @文化ホールくるる
- ・ビッグバンドによる「わらジャズ」 @蕨市民会館

6(日)

- ・吹奏楽&合唱のステージ「音の架け橋」 @蕨市民会館

11月 21(土)

- ・蕨マルシェ fes ナツノオワリ @蕨市役所
- ・オータムコンサート @歴史民俗資料館
- ・歴民分館庭園ライブ @歴史民俗資料館分館

12月 19(土)

- ・第9回昭和歌謡紅白歌合戦 @蕨市民会館

前回のライブ映像は  
こちらから!▶



わらジャズ



紅白歌合戦

## 音楽祭情報 第2弾「総合パンフレット」予告!

各公演の詳細は「第12回蕨市民音楽祭 総合パンフレット」に掲載(8月配布予定)。  
各公演の最新情報は「蕨市民音楽祭」のオフィシャルサイトでご確認いただけます。



わら音HP



インスタグラム



X (旧 Twitter)

蕨市民音楽祭とは… わらびを音楽で埋め尽くす、音楽によるまちづくり推進事業(わら音)のメインイベントです。音楽を通じてまちのにぎわいを創出することを目的に毎年、開催しています。市民で組織する実行委員会が中心となり、市内の各所でプロの演奏をはじめ、アマチュアバンド、吹奏楽部などによるクラシックやジャズ、軽音楽など様々なジャンルのコンサートを企画・運営しています。

問合せ【蕨市民音楽祭実行委員会事務局】蕨市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課

蕨市中央5丁目14-15 平日8:30~17:15 ☎048(433)7729 ✉sgaku@city.warabi.saitama.jp



わらびでしか聴けない  
音がある——わら音。